

医師及び指定届出機関の管理者が都道府県知事に届け出る感染症一覧

令和8年1月19日現在

		No		疾患名
全 数 把 握 の 対 象 疾 患	1 類	1	1	エボラ出血熱
		2	2	クリミア・コンゴ出血熱
		3	3	痘そう
		4	4	南米出血熱
		5	5	ペスト
		6	6	マールブルグ病
	2 類	7	7	ラッサ熱
		8	1	急性灰白髄炎
		9	2	結核
		10	3	ジフテリア
		11	4	重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウ ルスであるものに限る。）
		12	5	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウ イルスであるものに限る。）
	3 類	13	6	鳥インフルエンザ(H5N1)
		14	7	鳥インフルエンザ(H7N9)
		15	1	コレラ
		16	2	細菌性赤痢
		17	3	腸管出血性大腸菌感染症
		18	4	腸チフス
	4 類	19	5	パラチフス
		20	1	E型肝炎
		21	2	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）
		22	3	A型肝炎
		23	4	エキノкокクス症
		24	5	黄熱
	5 類	25	6	オウム病
		26	7	オムスク出血熱
		27	8	回帰熱
		28	9	キャサヌル森林病
		29	10	Q熱
		30	11	狂犬病
	6 類	31	12	コクシジオイデス症
		32	13	エムボックス
		33	14	ジカウイルス感染症
		34	15	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイル スであるものに限る。）
		35	16	腎症候性出血熱
		36	17	西部ウマ脳炎
	7 類	37	18	ダニ媒介脳炎
		38	19	炭疽
		39	20	チクングニア熱
		40	21	つつが虫病
		41	22	デング熱
		42	23	東部ウマ脳炎
	8 類	43	24	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）
		44	25	ニパウイルス感染症
		45	26	日本紅斑熱
		46	27	日本脳炎
		47	28	ハンタウイルス肺症候群
		48	29	Bウイルス病
	9 類	49	30	鼻疽
		50	31	ブルセラ症
		51	32	ベネズエラウマ脳炎
		52	33	ヘンドラウイルス感染症
		53	34	発しんチフス
		54	35	ボツリヌス症
	10 類	55	36	マラリア
		56	37	野兔病
		57	38	ライム病
		58	39	リッサウイルス感染症
		59	40	リフトバレー熱
		60	41	類鼻疽
	11 類	61	42	レジオネラ症
		62	43	レプトスピラ症
		63	44	ロッキー山紅斑熱

		No		疾患名
全 数 把 握 の 対 象 疾 患	5 類	64	1	アメーバ赤痢
		65	2	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）
		66	3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
		67	4	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）
		68	5	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウ マ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）
		69	6	クリプトスポリジウム症
		70	7	クロイツフェルト・ヤコブ病
		71	8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
		72	9	後天性免疫不全症候群
		73	10	ジアルジア症
		74	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症
		75	12	侵襲性髄膜炎菌感染症
		76	13	侵襲性肺炎球菌感染症
		77	14	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）
		78	15	先天性風しん症候群
		79	16	梅毒
		80	17	播種性クリプトкокクス症
		81	18	破傷風
		82	19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
		83	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
		84	21	百日咳
		85	22	風しん
		86	23	麻しん
		87	24	薬剤耐性アシネトバクター感染症

定 点 把 握 の 対 象 疾 患	5 類	88	1	RSウイルス感染症
		89	2	咽頭結膜熱
		90	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
		91	4	感染性胃腸炎
		92	5	水痘
		93	6	手足口病
		94	7	伝染性紅斑
		95	8	突発性発しん
		96	9	ヘルパンギーナ
		97	10	流行性耳下腺炎
		98	11	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を 除く。）
		99	12	新型コロナウイルス感染症（（病原体がベータコロナウイルス属のコロ ナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対し て、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）で あるものに限る。）
		100	13	急性呼吸器感染症
		101	14	急性出血性結膜炎
		102	15	流行性角結膜炎
		103	16	性器クラミジア感染症
		104	17	性器ヘルペスウイルス感染症
		105	18	尖圭コンジローマ
		106	19	淋菌感染症
		107	20	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）
		108	21	細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同 定された場合を除く。）
		109	22	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
		110	23	マイコプラズマ肺炎
		111	24	無菌性髄膜炎
		112	25	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
		113	26	薬剤耐性緑膿菌感染症

疑 似 症 定 点	113	1	法第14条で定める疑似症 （発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を 疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に 基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに 特定の感染症と診断することができないと判断したもの。）
-----------------------	-----	---	---